

# 社 会

## 注 意

- 1 監督者の「始め」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて7ページあり、これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 受検番号は、解答用紙及び問題用紙の決められた欄に記入下さい。
- 4 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入下さい。
- 5 監督者の「やめ」の合図ですぐにやめ下さい。

受検 番号	
----------	--

1 次の I ~ III の問いに答えなさい。答えを選ぶ問いについては一つ選び、その記号を書きなさい。

I 次の略地図を見て、1 ~ 6 の問いに答えよ。

1 略地図中の㊸の大陸名を書け。

2 略地図中のⓧが示す緯度と経度の組み合わせとして正しいものはどれか。

- ア (南緯30度, 東経90度)
- イ (南緯30度, 東経120度)
- ウ (南緯40度, 東経90度)
- エ (南緯40度, 東経120度)

3 略地図中のⓎについて述べた次の文の

□ に適することばを補い、これを完成させよ。

この略地図では、すべての経緯線が □ ようにつくられており、Ⓨはロンドンと東京との最短距離を示すものではない。

4 次のア ~ エは、略地図中の A ~ D のいずれかの地点で特徴的にみられる住居の写真である。B 地点でみられるものはどれか。

ア



イ



ウ



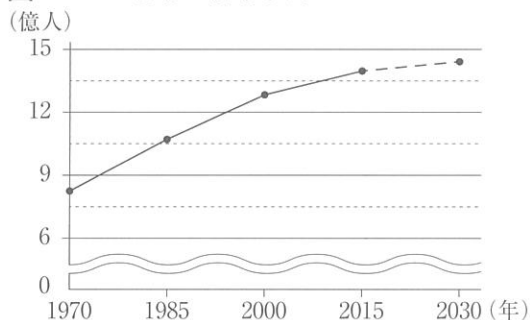
エ



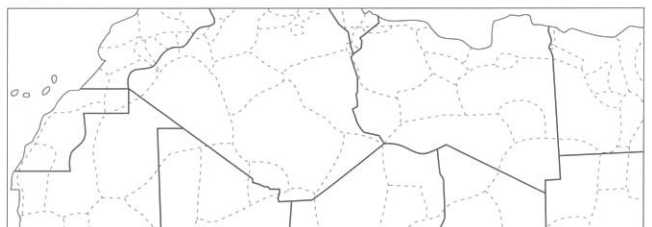
5 右の資料は、略地図中の □ で囲まれた部分を拡大したものである。この資料の国境線には、かつてヨーロッパの国々が、民族分布とは関係なく領土を分割していた特徴がみられる。その特徴とはどのようなことかを書け。

6 下の図、表は、略地図中の □ で示された国の人口に関するものである。図、表からわかるこの国の人口の変化を書け。ただし、この国でとられていた人口政策の名称を明らかにして書くこと。

図 人口の推移と将来予測



資料



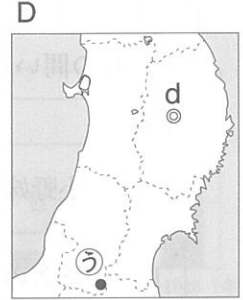
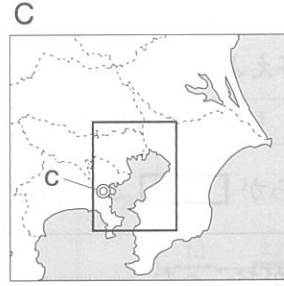
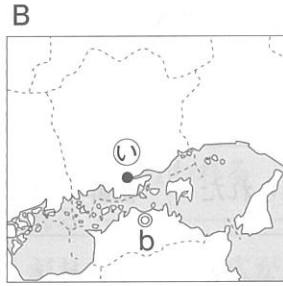
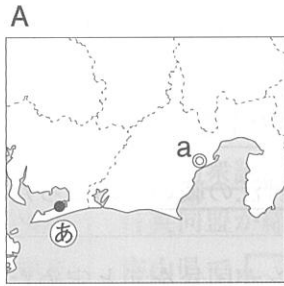
—— は国境線を示す。(国境線の一部に未確定部分がある。)  
 - - - - は民族分布のおよその範囲を示す。  
 (世界民族言語地図などから作成)

表 年齢別人口の割合 (%) の推移と将来予測

	1970年	1985年	2000年	2015年	2030年
0~14歳	40.4	30.7	24.6	17.7	15.4
15~64歳	55.9	64.0	68.5	72.6	67.6
65歳以上	3.8	5.3	6.9	9.7	17.1

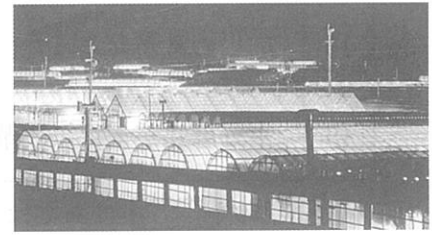
※内訳の合計が100%にならないところがある。  
 (図、表とも国連資料から作成)

II 次の略地図A～D（縮尺は異なる）について、1～6の問いに答えよ。



- 1 略地図中のa～dは、県庁所在地を示している。県名と県庁所在地名が同じものは、a～dのうちどれか。
- 2 次のア～エは、略地図A～Dにみられる県の特徴について述べた文である。略地図Aにみられる県の特徴として最も適当なものは、ア～エのうちどれか。  
 ア 年降水量が少ないため多くのため池がつくられている。  
 イ 米などの豊作を祈る竿燈まつりが行われている。  
 ウ 日本で有数の貿易港である成田国際空港がある。  
 エ 都道府県別の自動車の生産額において一位となっている。

資料1



- 3 資料1は、略地図A中のⒶの都市で行われている資料2  
 菊の電照栽培のようすである。資料1のような施設を利用して、花などを生産する農業を何というか。
- 4 資料2は、略地図B中のⒾの都市から3時間以内に自動車到達できる四国側の範囲の変化を示している。このように変化した理由について述べた次の文の  に適することばを補い、これを完成させよ。

資料2

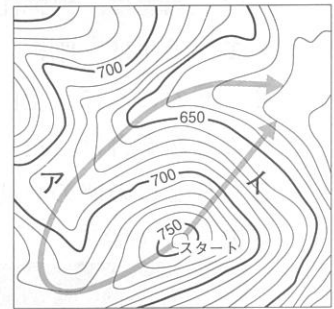


資料3



四国側の高速道路などの道路が整備され、1988年には  したから。

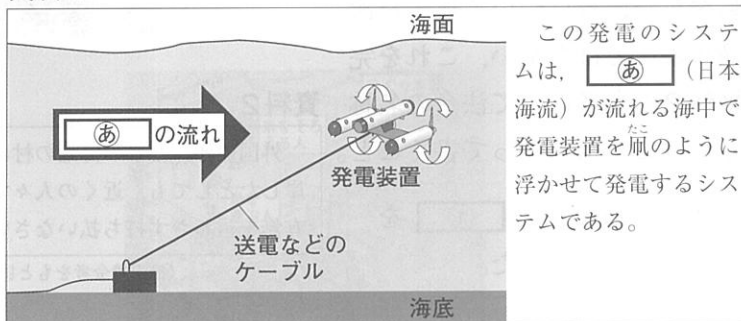
資料4



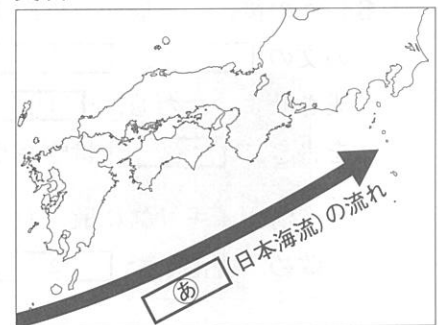
- 5 資料3は、略地図C中の  で囲まれた地域の工場の分布を示しており、●、■、▲は出版・印刷、石油化学、電気機械の工場のいずれかである。石油化学の工場は●、■、▲のうちどれか。
- 6 資料4は、略地図D中の⓷の地点にあるスキー場付近の地形図であり、ア、イは上級者コース、初心者コースのいずれかである。傾斜の急な上級者コースはア、イのどちらか。また、そのように判断した理由を説明せよ。ただし、等高線ということばを使うこと。

III 資料1は、資料2のⒶの海流を利用した発電の実験のようすを模式的に表したものである。この発電の利点について、Ⓐの海流名を漢字2字で明らかにして書け。ただし、再生可能、持続可能ということばを使うこと。

資料1



資料2



- 2 次のⅠ～Ⅲの問いに答えなさい。答えを選ぶ問いについては一つ選び、その記号を書きなさい。
- Ⅰ 次は、ある中学生が同じ世紀におこった日本と世界の主なできごとをまとめた表の一部である。1～6の問いに答えよ。

世紀	日本の主なできごと	世界の主なできごと
7	小野妹子らが <input type="text"/> として隋へ送られた	朝鮮半島で白村江の戦い <sup>①</sup> がおこった
13	承久の乱がおこった ————— A	フビライ・ハンが国号を元と定めた
15	② 応仁の乱 <sup>②</sup> がおこった ————— B	コロンブスがアメリカ大陸付近の島に着いた
19	水野忠邦が天保の改革をすすめた — C	イギリスと清がアヘン戦争 <sup>③</sup> で戦った

- 1 表中の  にあてはまる最も適切なことばを漢字3字で書け。
- 2 ①について述べた次の文の  に適することばを補い、これを完成させよ。ただし、略地図中のXの国名を明らかにして書くこと。

663年、日本は  ために朝鮮半島に大軍を送ったが、唐と新羅の連合軍に敗れた。

略地図 7世紀半ばの東アジア



- 3 資料1は、Aの後に開かれたある仏教のようすである。資料1に関して述べた文として、最も適切なものはどれか。

- ア 日蓮は、題目を唱えれば人も国も救われると説いた。  
 イ 一遍は、念仏の札を配りながら民衆に教えを広めた。  
 ウ 親鸞は、阿弥陀如来の救いを信じる心を強調した。  
 エ 栄西は、座禅によって自らさとりを開こうとした。

資料1



- 4 ②のころに、全国に広がっていった下剋上の風潮とは、どのようなことかを書け。ただし、実力ということばを使うこと。

- 5 BとCの間の時期につくられたものを、次のア～エから三つ選び、年代の古い順に並べよ。

ア 姫路城



イ 鑑真像



ウ 慈照寺の銀閣



エ 見返り美人図



- 6 ③の後に、幕府が対外政策を転換した内容について述べた次の文の  ①,  ② に適することばを補い、これを完成させよ。ただし、 ① は資料2を参考にして法令の名称を書き、 ② は燃料や水ということばを使って書くこと。

清がイギリスに敗れたことを知った幕府は、 ① を改め、寄港した  ② て帰らせることにした。

資料2

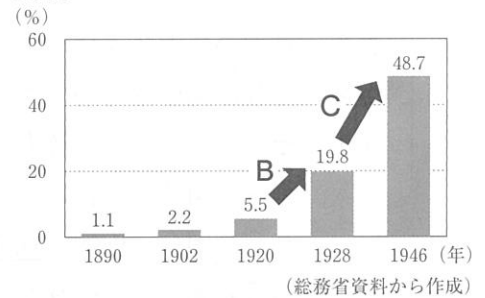
外国船が、どこの海辺の村に着岸したとしても、近くの人々で、有無を言わず打ち払いなさい。

(徳川禁令考をもとに作成)

II 次の略年表を見て、1～6の問いに答えよ。

年	主なできごと
1871	鹿児島県などが設置される
1885	①が初代内閣総理大臣になる
1890	第1回衆議院議員総選挙が行われる
1902	日英同盟が締結される
1918	富山県で②がおこり全国に広がる
1927	金融恐慌がおこる
1956	日本が国際連合に加盟する
1964	東京オリンピックが開催される

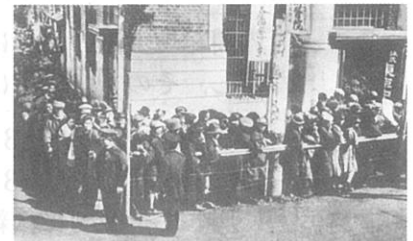
資料1



- ①, ②にあてはまる最も適当な人名とことばを書け。
- Aの時期の世界のようすについて述べた文として、最も適当なものはどれか。  
 ア フランスでは、ナポレオンが権力を握り、皇帝になった。  
 イ アメリカでは、北部と南部が対立し、南北戦争がおこった。  
 ウ ロシアでは、レーニンが指導者となり、ロシア革命がおこった。  
 エ ドイツでは、プロイセンの王が即位して、ドイツ皇帝になった。
- ③に関して、明治政府は藩をなくして府県を設置した。この改革を何というか。
- ④について、資料1は、総人口に占める有権者の割合の推移を表したグラフである。B, Cの変化について述べた次の文のX, Yにあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものはどれか。

Bの変化は X による制限の廃止, Cの変化は Y による制限の廃止から生じたものである。

- (X 職業 Y 納税額)
  - (X 性別 Y 納税額)
  - (X 納税額 Y 職業)
  - (X 納税額 Y 性別)
- ③に関して、資料2は銀行でおこったさわぎのようすである。このようなさわぎがおこった理由を書け。ただし、銀行、預金ということばを使うこと。
  - ④以前のできごとについて述べた文として、最も適当なものはどれか。  
 ア 日韓基本条約を結び、韓国政府を朝鮮半島における唯一の政府と承認した。  
 イ 教育の機会均等や男女共学、義務教育などを定めた教育基本法を制定した。  
 ウ 中東でおこった戦争の影響で石油危機となり、経済に大きな打撃を受けた。  
 エ 重化学工業を発展させ、資本主義国でアメリカにつぐ国民総生産になった。

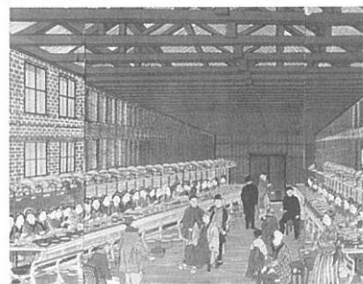


III A, Bは、ある中学生が日本の工業の近代化の歴史をまとめたカードの一部である。A, Bには、それぞれ生産性を高めるためにどのような工夫がみられるかを書け。ただし、分担、西洋及びBのカードの□にあてはまることばを使うこと。

A 江戸時代後半、下の絵のように綿織物がつくられた。



B 明治時代前半の1872年、群馬県に官営模範工場として□が設けられ、下の絵のように生糸がつくられた。



3

次のⅠ～Ⅲの問いに答えなさい。答えを選ぶ問いについては一つ選び、その記号を書きなさい。

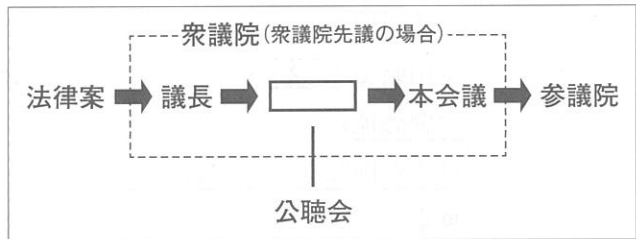
Ⅰ 次は、ある先生と生徒の会話の一部である。1～6の問いに答えよ。

先生：日本の権力分立について学習しましたね。どうして権力を分ける必要があるのですか。

生徒：それは国の権力が一つの機関に集中することを防ぐためです。

先生：そうですね。国の権力は、立法、**図**

行政、司法の三権に分けられ、それぞれ**国会**、**内閣**、**裁判所**が担当しています。そのうち国会は何をするところですか。



生徒：**法律**の制定や、予算の審議、条約の承認などを行うところです。

先生：そのとおりです。法律は**図**のようにつくられています。次は、**地方自治**について学習します。

- 1 **図**中の  にあてはまる最も適切なことばを漢字3字で書け。
- 2 ①について、国会が国権の最高機関とされる理由を書け。ただし、主権者、議員ということばを使うこと。
- 3 ②に関して、次の文の  X  Y にあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものはどれか。ただし、憲法の規定をふまえて答えること。

内閣総理大臣の任命は、 X  Y が行う。また、内閣総理大臣は、国務大臣を任命する。ただし、その  Y は、国会議員の中から選ばなければならない。

- ア (X 国会 Y 3分の2)    イ (X 国会 Y 過半数)  
ウ (X 天皇 Y 3分の2)    エ (X 天皇 Y 過半数)

- 4 ③に関して、裁判には新しい証拠が出てきた場合、一度判決が確定した後に、やり直しを行う再審という制度がある。この制度について述べた次の文の  に適することばを補い、これを完成させよ。

再審は、裁判において  ために設けられた制度である。

- 5 ④に関して、男女雇用機会均等法は、ある国際条約の採択を受けて制定された。この国際条約として、最も適切なものはどれか。

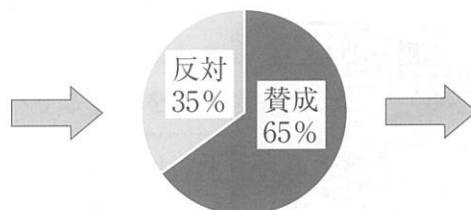
- ア 子どもの権利条約    イ 人種差別撤廃条約  
ウ 女子差別撤廃条約    エ 障害者権利条約

- 6 ⑤に関して、資料1は、〇〇市で住民が住民投票を請求するまでの経緯である。資料2は、その後行われたエアコン設置の是非を問う住民投票の結果であり、資料3は、住民投票を受けた〇〇市長の対応である。資料1～3を参考にして、地方自治は、「民主主義の学校」といわれる理由を、解答欄の書き出しのことばに続けて書け。

資料1

〇〇市長は、市内の小中学校へのエアコン整備計画を撤回した。これに対して、住民はエアコン設置を求める運動をし、住民投票を請求した。

資料2



資料3

〇〇市長は、住民投票の結果を参考にして、一部の学校へのエアコン設置を決定した。

II 次は、ある中学生が授業の調べ学習のために作成したプレゼンテーションのスライドの一部である。1～5の問いに答えよ。

<p><b>社会保障制度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会保険</li> <li>・ 公的扶助</li> <li>・ <u>社会福祉</u></li> <li>① 公衆衛生</li> </ul>	<p><b>金融機関の種類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>② 日本銀行</li> <li>・ 都市銀行</li> <li>・ 保険会社</li> <li>・ 証券会社 など</li> </ul>	<p><b>日本経済の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>市場の独占</u></li> <li>③ 企業の社会的責任</li> <li>・ <u>労働環境の見直し</u></li> <li>④ 地方の活性化 など</li> </ul>	<p><b>経済の国際化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多国籍企業</li> <li>・ 産業の空洞化</li> <li>・ <u>外国為替相場</u></li> <li>⑤ 自由貿易協定 など</li> </ul>
--	---	--	--

1 ①について、資料1にみられる工夫のような、障がいのある人や高齢者などが、社会の中で安全・快適に暮らせるように、さまざまな障壁を取り除こうとする考えを何というか。カタカナで書け。



2 ②について述べた文として、最も適当なものはどれか。

- ア 企業などが、商品の売り上げからお金を調達することを、直接金融という。
- イ 企業などが、商品の売り上げからお金を調達することを、間接金融という。
- ウ 企業などが、金融機関からお金を調達することを、直接金融という。
- エ 企業などが、金融機関からお金を調達することを、間接金融という。

3 ③について述べた次の文の [ ] に適することばを補い、これを完成させよ。ただし、競争ということばを使うこと。

公正取引委員会は、市場の独占を防ぎ、 [ ] ために、独占禁止法にもとづいて市場を監視している。

4 ④に関して、1947年に制定された、賃金や労働時間などについて規定している法律は何か。

5 ⑤に関して、資料2について述べた次の文の [X] に適する数字を書け。また、[Y]、[Z] にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものはどれか。

Aのとき、1ドル=116円、1バレル=53ドルであり、100バレルの価格は、円に換算すると、614800円となる。  
 Bのとき、1ドル=112円、1バレル=54ドルであり、100バレルの価格は、円に換算すると、[X] 円となる。  
 為替相場がAからBに変化した場合 [Y] になり、ドルでの商品価格が上昇しても、輸入は [Z] になる。

- ア (Y 円高 Z 有利)
- イ (Y 円高 Z 不利)
- ウ (Y 円安 Z 有利)
- エ (Y 円安 Z 不利)

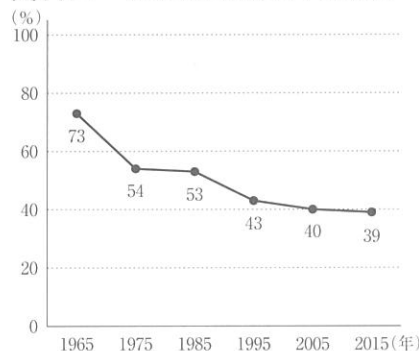
資料2 為替相場と原油価格の推移



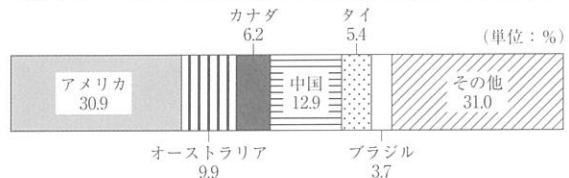
III 資料1は、農林水産省が2008年から推進している事業「フード・アクション・ニッポン」のロゴマークである。この事業の目的の一つに、国産農産物の消費拡大がある。国産農産物の消費を拡大する必要がある理由を、資料2～4をもとにして書け。



資料2 日本の食料自給率の推移



資料3 日本の農産物の国別輸入実績 (2005年)



資料4 各国でみられた気象状況

国名 (年度)	気象状況
アメリカ (2012)	高温、乾燥
オーストラリア (2012)	低温、乾燥
カナダ (2010)	大雨による洪水

(資料1～4は農林水産省資料から作成)